

# 特集 非核平和事業実施報告

戦後70周年を迎え、市では戦争の悲惨さを風化させないための体験文集の作成や講演会の実施のほか、戦争体験を聞く会や原爆パネル展などを実施しました。また、広島平和記念式典中学生派遣団として、市立中学校(全14校)2年生各校男女1名ずつ計28人の中学生が広島を訪れ、戦争や原爆の悲惨さについて学びました。

## ◎今年度の非核平和事業

◆原爆パネル展 6月26日～8月18日

◆「戦争」に関する企画展示 7月28日～8月2日

◆戦争体験を聞く会 7月4日、11日

内山謙治氏

「戦中に、息子二人を失った親の胸中を想う」

柴田昭三氏

「生き残った志願兵の平和への思い」

鈴木清富氏

「忘れる事ない残酷シベリア抑留の物語り」

青木美枝氏

◆戦後70年戦争体験文集の作成

市内の各図書館や学校に備付。希望者には本総務課窓口で配布。市ホームページにも掲載

◆戦後70年平和事業 海老名香葉子講演会

「残された命 大切」 8月1日

講師の海老名香葉子さんに、戦中戦後の悲しい実体験について語っていただくと共に、市内中学生をはじめとする約900人の来場者が、平和への願いを込めて、市の「非核平和都市宣言文」を唱和しました。以下は、参加した中学生の感想です。



○私たち戦争を体験したことがない世代から聞く  
と、そうぞうもつかないぐらいいざんこくでかなしくなりました。私は今までより「戦争」という言葉が重く、そして本当におこつてはならない物だと強く思うことができた日でした。

○実際に(宣言文を)唱和して、この宣言は私たちが込められているのだと思いました。この宣言

を、ただの言葉だけでは終わらせたくないなと思いました。

◆広島平和記念式典中学生派遣 8月5日～7日

報告会 8月25日

【以下、派遣団員の活動報告より抜粋】

## ○平和記念資料館

平和記念資料館で、写真や模型などのたくさん展示物を見ることがより多くのことを学べました。中でも、広島で爆された直後の方々は再現した人形からは戦争の悲惨さを、原子爆弾による被害を距離で表した図からは核兵器の破壊力とそのおそろしさを、学ぶことができました。そして、資料館で学んだ多くのことから、平和の尊さを改めて強く実感しました。今ここにある平和を、これから先ずっと、大切に守っていきたいです。



## ○平和記念式典

安倍総理をはじめ、たくさんの方々の方々の言葉が心に残りました。会場にいる人全てが平和を望んでいる、ということがよく分かったからです。「戦争なんて起こしたくない」「起こすべきではない」会場全体にいる人達が一つになつてそう思えたなと思えました。また、会場にはたくさんの方々が来ていました。平和に国境はなく、戦争を起こしたくないという思いは、世界中誰でも持っているものなのだということが分かりました。



## ○元安川灯ろう流し

元安川を流れる灯ろうはとてもきれいでした。でも七十年前の八月六日にはこの川で灯ろうと同じくらいたくさんの方が流されていたのだと思うと、とても複雑な思いになりました。灯ろう流しには、原子爆弾で亡くなったたくさんの方たちへのそれぞれの思い、そして平和を願う気持ちがこ

められているのだと感じました。戦争は、人を傷つけるだけで、ひどいものだけでしかないと感じて感じました。灯ろうの灯りを見ながら僕たち若い世代は、きちんと日本が経験した戦争を知り、世界で唯一の被爆国としてどれだけの被害を受けたかを知り、平和のために語りついでいかななくてはならないと改めて思いました。



## ○千羽鶴奉納

ものすごい数の千羽鶴が奉納されていました。この千羽鶴を作っている人、一人一人それぞれが平和への思いをもって、作っていると思うと、本当に多くの千羽鶴がその思いをのせているんだと感じました。本当に戦争がおきないことを願いながら、この千羽鶴を奉納しました。(各学校やパネル展などで皆さんからお寄せいただいた折鶴を奉納しました。ありがとうございます。)

## ○被爆体験講話(講師・朴南珠氏)

私が被爆講話を聞いて一番印象に残ったのは、痛みも恐怖も通りこしてしまふほどの、何とも言えない気持ちだった、という話です。正直私には想像ができません。よく分かりません。それほど今が平和であるという事なんだと思いました。当時の人々は苦しみ息絶え、生き残ることができた方も、生き残ってしまったと申し訳なく思い苦しみ生きてきた、たくさんの方の死、悲しみ、恐怖をもたらした戦争に正義はない、そう語っていました。本当にその通りだと思いました。平和に慣れてしまっている今こそ、戦争とは平和とはなにかを考えたおし、伝えていく事が大切だと学びました。

## ○全体の感想

私たち二十八名は、栃木市の平和大使として広島市の平和記念式典などに参加させていただき、戦争の悲惨さや、生命の尊さ、平和の大切さなどを、改めて学んできました。実際に、見たり、聞いたり、感じたりする経験は、私たちにとって、たいへん貴重な体験となりました。今回の広島派遣を通して、私たちが学んできたことは、学校の友だちや、地域の人たちにきちんと伝えていきたいと思えます。それが、非核平和都市宣言をしている栃木市の代表として、また、平和大使として参加させていただいた責任だと思っています。

問合せ先 本総務課 ☎(21)23442

## 増改築・外壁塗装・オール電化・水廻りエクステリア・ガーデン・その他リフォーム



**ショールームリニューアルオープンしました♥**  
お待たせしました! 見て・触れて・比較できるショールームのリニューアルが完成しました。各有名メーカーの最新住宅設備が一挙にご覧頂けます。ぜひお気軽に、カラース栃木店にお越し下さい。スタッフ一同心よりお待ちしております。

**カラース** ご相談・お見積無料 ☎0120-119-895 栃木市野中町1382-2 栃木市総合運動公園前 営業時間 9:00~19:00 水曜定休日